

# 令和5年第4回十日町市議会定例会

## 一般質問　題目と要旨

村山達也

### ①ほくほく線のミニ新幹線化構想　について

本年9月末に新潟県は、新潟地域と上越地域のアクセス改善や、北陸新幹線延伸等を見据えた高速鉄道ネットワーク構築を図るため第4回の「高速鉄道ネットワークのあり方検討委員会」を開催し、その内容が様々な報道機関を通じ報道されました。

その検討委員会に示された案の中に「ほくほく線のミニ新幹線化」という案も示されました。この案は、わが地域の発展とも結びつく大変に重要なものであり、とても大きな夢をいただいたという思いであります。沿線自治体の十日町市として、どのくらいの情報を入手され、この案をどのように捉え、今後どのように対応するお考えであるか伺います。

## ②包括的維持管理業務委託について

十日町市の管理する市道は、総延長約1200kmに及ぶ広域なネットワークですが近年、その老朽化が進んでおり、迅速かつ効果的な維持管理が求められています。

包括的維持管理業務委託とは、民間事業者に複数の道路の維持管理業務を一括で委託する方式で地元を良く知る民間事業者の工夫やノウハウを活用し、業務の効率化や短期間で補修が完結するなど様々なメリットが期待できると考えます。

十日町市では、平成28年度に「十日町市公共施設等総合管理計画」を策定し令和4年度には改定もされており、効率的かつ効果的な公共施設等の更新や維持管理・運営のあり方が検討され、引き続き民間との協働も進められてきました。

このようなことから、道路や側溝、流雪溝や防護柵などの公共インフラに対しても、民間の力を有効に活用する包括的維持管理業務委託の導入を検討し、これらの維持管理の効果化を図ることができないか見解を伺います。

### **③高齢ドライバーへの支援について**

近年、高齢の運転者が関与する交通事故のニュースが連日のよう<sup>に</sup>報道されており、社会問題となっています。運動能力の低下や認知機能の低下に伴う誤動作によるもののはか、高速道路の逆走や歩道への誤侵入など、過去には聞こえてこなかったような事例も発生しており、交通安全への対策が課題となっております。

こうした中、免許を自主返納する人も増えていますが、田んぼや畠の仕事、買い物、通院などで、どうしても免許を手放せない方が多くいらっしゃるのも事実と思います。国においては高齢運転者による安全運転サポート車の購入等を補助する「サポートカー補助金」がありましたが現在は終了しています。

十日町市として高齢者の安全運転への支援をどのようにお考えか伺います。